

2020年3月期第2四半期 連結決算概要

2019年10月29日
田岡化学工業株式会社

1. 業績

(単位:百万円未満切捨)

	2020年 3月期 第2四半期	2019年 3月期 第2四半期	増 減	2020年 3月期 (予想)	2019年 3月期 (実績)	増 減
売 上 高	11,909	11,674	235	25,200	24,457	743
営 業 利 益	848	1,273	△425	2,300	2,550	△250
経 常 利 益	867	1,295	△427	2,300	2,582	△282
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	631	926	△295	1,600	1,819	△219
1株当たり四半期 (当期)純利益(円)	220.45	323.30	△102.85	558.14	634.70	△76.56
自己資本比率(%)	52.7	47.7	5.0	-	50.0	-
自己資本四半期 (当期)純利益率(ROE)	5.4	9.1	△3.7	-	17.1	-
投下資本利益率(ROIC)	4.8	7.5	△2.7	-	14.2	-
平均為替レート(円/\$)	108.67	110.71	△2.04	110.00	111.07	△1.07
ナフサ価格(円/KL)	43,000	51,100	△8,100	51,000	49,500	1,500

2. その他

(単位:百万円未満切捨、従業員数は人)

	2020年 3月期 第2四半期	2019年 3月期 第2四半期	増 減	2020年 3月期 (予想)	2019年 3月期 (実績)	増 減
設 備 投 資 額	994	941	52	2,826	1,325	1,501
減 価 償 却 費	711	666	45	1,523	1,371	152
研 究 費	386	402	△16	859	797	62
期 末 有 利 子 負 債 残 高	1,225	1,652	△426	-	1,411	-
金 融 収 支	13	12	0	-	11	-
期 末 従 業 員 数 () 内 は 臨 時 従 業 員 の 平 均 雇 用 人 員 ()	425 (26)	403 (27)	22 (△1)	-	409 (29)	-



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月29日

東

上場会社名 田岡化学工業株式会社

上場取引所

コード番号 4113

URL <http://www.taoka-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐藤 良

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長

(氏名) 勝本 泰仁

(TEL) 06-6394-1221

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,909	2.0	848	△33.4	867	△33.0	631	△31.8
2019年3月期第2四半期	11,674	15.5	1,273	59.9	1,295	57.7	926	58.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 621百万円(△34.6%) 2019年3月期第2四半期 950百万円(52.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	220.45	—
2019年3月期第2四半期	323.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,505	11,863	52.7
2019年3月期	22,838	11,414	50.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 11,863百万円 2019年3月期 11,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	60.00	100.00
2020年3月期	—	60.00			
2020年3月期(予想)			—	55.00	115.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想の修正については、本日(2019年10月29日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	25,200	3.0	2,300	△9.8	2,300	△10.9	1,600	△12.1
								558.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	2,888,000株	2019年3月期	2,888,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	21,442株	2019年3月期	21,312株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	2,866,622株	2019年3月期2Q	2,867,088株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は119億9百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて2億35百万円の増収となりました。

損益面におきましては、当第1四半期会計期間の老朽更新工事等による稼働日数減少を補うべく夏季休暇にて連続操業を行ったものの、補修費や減価償却費の増加に加え、原料価格の下落に伴う棚卸資産低価法の適用により営業利益は8億48百万円（前年同四半期比4億25百万円減）、経常利益は8億67百万円（同4億27百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億31百万円（同2億95百万円減）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第2四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	6,030	51.6	5,993	50.3	△36	△0.6
機能材部門	1,891	16.2	1,789	15.0	△102	△5.4
機能樹脂部門	1,194	10.2	1,500	12.6	305	25.6
化成品部門	2,318	19.9	2,367	19.9	49	2.1
化学工業セグメント	11,435	97.9	11,651	97.8	216	1.9
その他	239	2.1	258	2.2	18	7.7
合 計	11,674	100.0	11,909	100.0	235	2.0

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、116億51百万円となり、前年同四半期と比べて2億16百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

医薬中間体や農薬中間体の需要は堅調に推移したものの、工事休止等の影響により電子材料や樹脂原料等の出荷数量が減少したため、売上高は59億93百万円となり、ほぼ前年同四半期並みとなりました。

(機能材部門)

瞬間接着剤およびゴム薬品の国内出荷はほぼ前年並みとなりましたが、輸出については減少したため、売上高は17億89百万円となり、前年同四半期と比べて1億2百万円の減収となりました。

(機能樹脂部門)

前年第2四半期会計期間に完成した機能樹脂生産設備の円滑な稼働によりワニスの出荷数量が増加したため、売上高は15億円となり、前年同四半期と比べて3億5百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤は原料価格に連動した販売価格の下落はあったものの出荷は堅調に推移したため、売上高は23億67百万円となり、前年同四半期と比べて49百万円の増収となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、土壌調査業務や作業環境測定業務が増加したため、2億58百万円となり、前年同四半期と比べて18百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて5億60百万円減少し、118億16百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は、主として製造設備・機器の老朽更新工事等を積極的行った結果、前連結会計年度末と比べて2億27百万円増加し、106億89百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は225億5百万円となり、前連結会計年度末と比べて3億32百万円の減少となりました。

(負債)

流動負債は、その他流動負債に含まれる設備関係債務は増加したものの、主として、未払法人税等の納付による減少や支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末と比べて7億円減少し、71億64百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて81百万円減少し、34億78百万円となりました。これは、主として退職給付に係る負債の増加を長期借入金の返済による減少が上回ったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて7億81百万円減少し、106億42百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて4億49百万円増加し、118億63百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で「第2四半期業績予想との差異に関するお知らせ」を公表した通り、第2四半期連結累計期間につきましては当初の想定よりも利益面については上回りましたが、通期の連結業績予想につきましては米中貿易摩擦問題の先行きや国内においては消費税増税の影響が不透明であることから、2019年5月9日公表数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,320,167	1,272,477
受取手形及び売掛金	5,187,145	3,990,812
商品及び製品	3,675,469	3,607,822
仕掛品	94,147	139,593
原材料及び貯蔵品	1,891,779	2,105,825
その他	208,748	700,401
貸倒引当金	△51	—
流動資産合計	12,377,406	11,816,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,309,207	8,467,969
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,312,821	△5,413,578
建物及び構築物（純額）	2,996,386	3,054,390
機械装置及び運搬具	21,938,107	22,421,420
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,613,041	△17,940,602
機械装置及び運搬具（純額）	4,325,066	4,480,818
その他	3,522,637	3,582,476
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,613,296	△1,625,338
その他（純額）	1,909,340	1,957,137
有形固定資産合計	9,230,792	9,492,346
無形固定資産	38,964	46,818
投資その他の資産		
その他	1,192,282	1,150,598
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	1,191,582	1,149,898
固定資産合計	10,461,339	10,689,063
資産合計	22,838,746	22,505,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,804,999	4,073,624
1年内返済予定の長期借入金	345,000	300,000
未払法人税等	552,396	215,614
賞与引当金	451,342	433,183
その他	1,710,858	2,141,783
流動負債合計	7,864,597	7,164,206
固定負債		
長期借入金	855,495	703,960
退職給付に係る負債	2,487,625	2,547,995
その他	216,965	226,523
固定負債合計	3,560,085	3,478,479
負債合計	11,424,682	10,642,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	8,803,724	9,263,656
自己株式	△30,664	△31,213
株主資本合計	11,353,815	11,813,199
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,951	37,910
為替換算調整勘定	16,152	15,242
退職給付に係る調整累計額	△3,857	△3,042
その他の包括利益累計額合計	60,247	50,110
純資産合計	11,414,063	11,863,309
負債純資産合計	22,838,746	22,505,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	11,674,723	11,909,863
売上原価	8,880,970	9,554,482
売上総利益	2,793,752	2,355,380
販売費及び一般管理費	1,519,965	1,506,896
営業利益	1,273,787	848,483
営業外収益		
受取利息	342	1,101
受取配当金	16,025	15,073
その他	14,177	14,472
営業外収益合計	30,545	30,648
営業外費用		
支払利息	3,517	2,644
その他	5,566	8,577
営業外費用合計	9,083	11,221
経常利益	1,295,248	867,910
特別損失		
固定資産除却損	4,447	11,990
特別損失合計	4,447	11,990
税金等調整前四半期純利益	1,290,800	855,920
法人税、住民税及び事業税	409,640	198,926
法人税等調整額	△45,779	25,060
法人税等合計	363,860	223,986
四半期純利益	926,940	631,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	926,940	631,933

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	926,940	631,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,769	△10,041
為替換算調整勘定	972	△910
退職給付に係る調整額	17,602	814
その他の包括利益合計	23,344	△10,137
四半期包括利益	950,285	621,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	950,285	621,796
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差額の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。